

現 場 説 明 書

作業名 令和5年度 第1回収穫調査委託
(入札番号3号 杉沢・男鹿地区)

作業場所 秋田県南秋田郡五城目町馬場目外2
馬場目沢外2国有林2007り林小班外

米代西部森林管理署

事業実行における説明事項

1. 調査数量等

調査箇所及び調査数量等については、別紙「収獲調査委託箇所の概要」による。

2. 支給材料及び貸与品について

調査に必要な材料については、当署において支給するので、仕様書等に基づき適正な管理に努めること。

なお、材料（貸与品）及び数量は別紙によるが、事情やむをえない場合のみ追加を認める。

3. 国有林野情報管理システムの使用について

収獲調査復命書情報入力には当署で行うが、入力にあたりネットワーク利用申請が必要なことから、利用期間等を事前に当署担当者に連絡すること。

4. 調査箇所の境界について

収獲調査箇所と隣接する小班等の境界に疑義が生じた場合は、すみやかに監督員の指示を仰ぐこと。

5. 林況調査について

収獲調査箇所は、林内を十分踏査して林分状況に即した標準地を設定し、必要に応じて適切に林相区画（除外地の設定）を行い、より精度の高い調査を行うこと。

収 穫 調 査 委 託 箇 所 の 概 要

※複層伐等で保残帯等を設ける場合は、保残帯等を除いた面積を記載

様式3

※簡素化標準地調査法の場合は標準地の最低面積を記載

番号	林名区分	林 小 班	施 業 群	人天別	林 齢	代 表 樹 種	林 地 傾 斜	下 層 植 生	伐 採 方 法	伐 率 (%)	調 査 方 法	予定調査 区域面積 (ha)	(※)うち 予定立木 調査面積	予定調査 材 積 (m³)	区域表示 距離 (km)	通勤 距離 (km)	歩行 時間 (分)	押印の 要 否	搬出関係 調査の 要 否	更新関係 調査の 要 否	蓄積把握 の要 否	実測作 業の要 否	実測距離 (km)	法令関係	そ の 他	標準地設 定箇所数	林 通 行 状 況	道 況	立 製 別
1	分収育林	2007リ	0	人工林	59	スギ	中	中	皆伐	100	精密毎 木	4.68	4.68	2,310	1.08	51	15	要	要	否	否	否	0.00	0	分収育林 周囲の区域測量不 要	0	国道285号線	立木販売	
2	分収育林	2007リ2	0	人工林	59	スギ	中	中	皆伐	100	精密毎 木	2.88	2.88	1,430	0.80	51	16	要	要	否	否	否	0.00	0	分収育林 周囲の区域測量不 要	0	国道285号線	立木販売	
3	分収造林	2018に	0	人工林	53	スギ	急	中	皆伐	100	精密毎 木	10.40	10.40	5,120	1.41	53	28	要	要	否	否	要	1.12	0	分収造林	0	黒沢林道	立木販売	
4	分収造林	2018は1	0	人工林	42	スギ	急	密	定間(全 標)	25	精密毎 木	6.46	6.46	599	1.23	53	20	要	要	否	否	要	1.23	0	分収造林	0	黒沢林道	立木販売	
5	分収造林	2019ち	0	人工林	56	スギ	中	中	皆伐	100	標準地 (簡標)	4.02	0.25	2,195	1.89	54	12	要	要	否	否	要	0.45	0	分収造林	5	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	立木販売	
6	分収造林	2019ろ	0	人工林	53	スギ	中	中	皆伐	100	標準地 (簡標)	0.60	0.05	295	0.43	53	3	要	要	否	否	要	0.43	0	分収造林 太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	立木販売	
7	分収造林	2019ろ1	0	人工林	53	スギ	中	中	皆伐	100	標準地 (簡標)	1.20	0.10	542	0.71	53	3	要	要	否	否	要	0.59	0	分収造林	2	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	立木販売	
8	分収造林	2055ほ	0	人工林	69	スギ	中	疎	皆伐	100	精密毎 木	4.08	4.08	1,708	0.86	51	33	要	要	否	否	要	0.86	0	分収造林	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	立木販売	
9	分収造林	2056ほ	0	人工林	69	スギ	中	疎	皆伐	100	標準地 (簡標)	3.43	0.20	3,140	1.13	48	33	要	要	否	否	要	1.13	0	分収造林	4	県道15号線 (秋田八郎潟線)	立木販売	
10	国有林	2017あ	天然更新 型複層林 誘導	人工林	69	カラマツ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	2.27	0.05	359	0.80	52	6	否	否	否	否	要	0.80	水涵保	0	1	夫婦沢林道	製品資材	
11	国有林	2017ち	植栽型複 層林	人工林	33	スギ	急	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	5.83	0.15	254	1.55	52	12	否	否	否	否	要	0.27	水涵保	0	3	夫婦沢林道	製品資材	
12	国有林	2017ち1	植栽型複 層林	人工林	34	スギ	急	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	4.36	0.10	208	1.19	52	11	否	否	否	否	要	0.18	水涵保	0	2	夫婦沢林道	製品資材	
13	国有林	2017て	広葉樹択 伐	天然林	119	広葉樹	急	疎	天然林択 伐	30	標準地 (簡標)	1.66	0.05	73	0.77	52	10	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	夫婦沢林道	製品資材	
14	国有林	2017は	天然更新 型複層林 誘導	人工林	74	カラマツ	中	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	4.75	0.25	466	1.62	52	11	否	否	否	否	要	1.16	水涵保	0	5	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
15	国有林	2017は1	天然更新 型複層林 誘導	人工林	69	カラマツ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	2.61	0.10	252	0.90	52	15	否	否	否	否	要	0.90	水涵保	0	2	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
16	国有林	2017リ	天然更新 型複層林 誘導	人工林	67	スギ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	4.90	0.10	996	1.13	53	14	否	否	否	否	要	1.13	水涵保	0	2	夫婦沢林道	製品資材	
17	国有林	2019と	スギ・カラ マツ等	人工林	66	スギ	中	疎	皆伐	100	標準地 (簡標)	0.33	0.05	199	0.35	54	5	否	否	否	否	要	0.35	0	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
18	国有林	2019と1	スギ・カラ マツ等	人工林	73	スギ	中	疎	皆伐	100	標準地 (簡標)	0.53	0.05	367	0.43	54	5	否	否	否	否	要	0.43	0	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
19	国有林	2019と2	スギ・カラ マツ等	人工林	64	スギ	中	中	皆伐	100	標準地 (襲用)	0.18	0.00	100	0.20	54	5	否	否	否	否	否	0.00	0	太平山県立自然公 園(第3種)	0	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
20	国有林	2019と3	スギ・カラ マツ等	人工林	73	スギ	中	疎	皆伐	100	標準地 (簡標)	0.26	0.05	176	0.29	54	5	否	否	否	否	要	0.29	0	0	1	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
21	国有林	2019と4	スギ・カラ マツ等	人工林	64	スギ	中	中	皆伐	100	標準地 (簡標)	0.93	0.05	668	0.47	54	5	否	否	否	否	要	0.47	0	0	1	県道129号線 (杉沢上小阿仁線)	製品資材	
22	国有林	2024け	植栽型複 層林	人工林	68	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	6.00	0.30	1,381	5.00	54	16	否	否	否	否	要	4.81	水涵保	0	6	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
23	国有林	2024け1	植栽型複 層林	人工林	68	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.15	0.05	43	0.43	54	12	否	否	否	否	要	0.36	水涵保	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
24	国有林	2024こ	0	人工林	97	スギ	中	疎	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.31	0.05	48	0.35	54	13	否	否	否	否	要	0.09	砂防指定 地	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
25	国有林	2024こ1	植栽型複 層林	人工林	97	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.32	0.05	86	0.54	54	12	否	否	否	否	要	0.46	水涵保	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	

収 穫 調 査 委 託 箇 所 の 概 要

※複層伐等で保残帯等を設ける場合は、保残帯等を除いた面積を記載

様式3

※簡素化標準地調査法の場合は標準地の最低面積を記載

番号	林名区分	林 小 班	施 業 群	人天別	林 齢	代 表 樹 種	林 地 傾 斜	下 層 植 生	伐 採 方 法	伐 率 (%)	調 査 方 法	予定調査 区域面積 (ha)	(※)うち 予定立木 調査面積	予定調査 材 積 (m³)	区域表示 距離 (km)	通勤 距離 (km)	歩行 時間 (分)	押印の 要 否	搬出関係 調査の 要 否	更新関係 調査の 要 否	蓄積把握 の 要 否	実測作業 の 要 否	実測距離 (km)	法令関係	そ の 他	標準地設 定箇所数	林 通 行 状 況	道 況	立 製 別
26	国有林	2024さ	0	人工林	73	スギ	中	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.39	0.05	93	0.38	53	10	否	否	否	否	要	0.35	砂防指定 地	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
27	国有林	2024て	植栽型複 層林	人工林	71	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.93	0.05	302	1.10	53	8	否	否	否	否	要	0.97	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
28	国有林	2024て1	植栽型複 層林	人工林	71	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.36	0.05	97	0.51	53	11	否	否	否	否	要	0.51	水涵保	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
29	国有林	2024ゆ	植栽型複 層林	人工林	73	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.92	0.05	308	0.94	53	11	否	否	否	否	要	0.94	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
30	国有林	2025い	天然更新 型複層林	人工林	68	スギ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.35	0.05	74	0.46	53	9	否	否	否	否	要	0.46	水涵保	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
31	国有林	2025い1	植栽型複 層林	人工林	71	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	0.62	0.05	129	0.69	53	8	否	否	否	否	要	0.44	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
32	国有林	2025う	天然更新 型複層林 誘導	人工林	67	スギ	中	疎	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.66	0.05	71	0.46	56	9	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	阿仁又林道	製品資材	
33	国有林	2025か	植栽型複 層林	人工林	47	スギ	中	中	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	4.57	0.25	452	1.46	55	10	否	否	否	否	要	0.45	水涵保	0	5	阿仁又林道	製品資材	
34	国有林	2025か2	植栽型複 層林	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	7.25	0.40	401	2.07	55	16	否	否	否	否	要	0.72	水涵保	0	8	阿仁又林道	製品資材	
35	国有林	2025か4	スキ・カラマツ 等	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	8.30	0.45	349	2.50	55	30	否	否	否	否	要	0.81	水涵保	0	9	阿仁又林道	製品資材	
36	国有林	2025か5	スキ・カラマツ 等	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡 標)	25	標準地 (襲用)	6.80	0.00	269	1.52	55	23	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2025か4襲用	7	阿仁又林道	製品資材	
37	国有林	2025か6	天然更新 型複層林 誘導	人工林	108	スギ	中	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.84	0.05	103	0.74	55	26	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	阿仁又林道	製品資材	
38	国有林	2025そ1	0	人工林	109	スギ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.34	0.05	119	0.31	55	3	否	否	否	否	要	0.27	砂防指定 地	太平山県立自然公 園(第3種)	1	阿仁又林道	製品資材	
39	国有林	2025つ1	0	人工林	98	スギ	急	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.94	0.05	416	0.67	55	3	否	否	否	否	要	0.67	砂防指定 地	太平山県立自然公 園(第3種)	1	阿仁又林道	製品資材	
40	国有林	2025に	天然更新 型複層林 誘導	人工林	68	スギ	中	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.22	0.05	52	0.36	53	1	否	否	否	否	要	0.36	水涵保	太平山県立自然公 園(第3種)	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
41	国有林	2025ぬ	植栽型複 層林	人工林	70	スギ	中	疎	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	2.30	0.15	237	1.71	55	12	否	否	否	否	要	1.49	水涵保	0	3	阿仁又林道	製品資材	
42	国有林	2025ぬ1	天然更新 型複層林 誘導	人工林	70	広葉樹	中	疎	複層伐 (天)	50	標準地 (簡標)	0.56	0.05	116	0.57	55	13	否	否	否	否	要	0.57	水涵保	0	1	阿仁又林道	製品資材	
43	国有林	2025ね	植栽型複 層林	人工林	44	スギ	中	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	3.95	0.20	236	1.28	56	13	否	否	否	否	要	0.36	水涵保	0	4	阿仁又林道	製品資材	
44	国有林	2025ね1	植栽型複 層林	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.22	0.05	13	0.41	56	10	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	阿仁又林道	製品資材	
45	国有林	2025ね2	植栽型複 層林	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡 標)	25	標準地 (襲用)	2.42	0.00	194	0.86	56	10	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2025ね襲用	0	阿仁又林道	製品資材	
46	国有林	2025へ	植栽型複 層林	人工林	54	スギ	中	中	複層伐 (帯・群)	50	標準地 (簡標)	3.32	0.20	800	2.50	54	12	否	否	否	否	要	2.10	水涵保	0	4	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
47	国有林	2025ほ3	植栽型複 層林	人工林	35	スギ	緩	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.23	0.05	11	0.40	54	1	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
48	国有林	2025ほ4	植栽型複 層林	人工林	35	スギ	緩	密	列間(簡 標)	25	標準地 (襲用)	0.70	0.00	15	0.51	54	3	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2025ほ5襲用	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
49	国有林	2025ほ5	植栽型複 層林	人工林	35	スギ	緩	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.26	0.05	13	0.47	54	8	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
50	国有林	2025ほ6	植栽型複 層林	人工林	32	スギ	緩	密	列間(簡 標)	25	標準地 (簡標)	0.72	0.05	41	0.56	54	3	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	

収 穫 調 査 委 託 箇 所 の 概 要

※複層伐等で保残帯等を設ける場合は、保残帯等を除いた面積を記載

様式3

※簡素化標準地調査法の場合は標準地の最低面積を記載

番号	林名区分	林 小 班	施 業 群	人天別	林 齢	代 表 樹 種	林 地 傾 斜	下 層 植 生	伐 採 方 法	伐 率 (%)	調 査 方 法	予 定 調 査 区 域 面 積 (ha)	(※)うち 予 定 立 木 調 査 面 積	予 定 調 査 材 積 (m³)	区 域 表 示 距 離 (km)	通 勤 距 離 (km)	歩 行 時 間 (分)	押 印 の 要 否	搬 出 関 係 調 査 の 要 否	更 新 関 係 調 査 の 要 否	蓄 積 把 握 の 要 否	実 測 作 業 の 要 否	実 測 距 離 (km)	法 令 関 係	そ の 他	標 準 地 設 定 箇 所 数	林 通 行 状 況	道 況	立 製 別
51	国有林	2025む	植栽型複層林	人工林	43	スギ	中	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	2.27	0.15	161	1.20	56	12	否	否	否	否	要	0.27	水涵保	0	3	阿仁又林道	製品資材	
52	国有林	2025ら	植栽型複層林	人工林	68	スギ	中	疎	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	2.59	0.15	595	1.84	56	17	否	否	否	否	要	1.84	水涵保	0	3	阿仁又林道	製品資材	
53	国有林	2025れ	植栽型複層林	人工林	70	スギ	中	疎	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	3.21	0.20	856	2.21	55	10	否	否	否	否	要	1.91	水涵保	0	4	阿仁又林道	製品資材	
54	国有林	2025れ1	天然更新型複層林 疎道	人工林	74	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	1.30	0.10	243	0.93	55	9	否	否	否	否	要	0.93	水涵保	0	2	阿仁又林道	製品資材	
55	国有林	2025わ	スギ・カラマツ等	人工林	71	スギ	中	疎	皆伐	100	標準地(簡標)	0.50	0.05	272	0.51	55	2	否	否	否	否	要	0.51	水涵保	0	1	阿仁又林道	製品資材	
56	国有林	2025わ1	0	人工林	71	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.30	0.05	81	0.36	55	3	否	否	否	否	要	0.36	砂防指定地	太平洋山県立自然公園(第3種)	1	阿仁又林道	製品資材	
57	国有林	2042い	植栽型複層林	人工林	55	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	12.57	0.65	2,764	8.16	58	12	否	否	否	否	要	8.16	水涵保	0	13	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
58	国有林	2042う	植栽型複層林	人工林	51	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	2.20	0.15	262	1.00	59	10	否	否	否	否	要	0.27	水涵保	0	3	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
59	国有林	2042え	植栽型複層林	人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	0.98	0.05	104	0.63	60	5	否	否	否	否	要	0.09	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
60	国有林	2042お	植栽型複層林	人工林	36	スギ	中	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	1.23	0.10	33	1.15	59	11	否	否	否	否	要	0.18	水涵保	0	2	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
61	国有林	2042お1	天然更新型複層林 疎道	人工林	114	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.54	0.05	160	0.45	59	10	否	否	否	否	要	0.45	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
62	国有林	2042か2	植栽型複層林	人工林	31	スギ	急	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	2.65	0.10	113	0.92	59	14	否	否	否	否	要	0.18	水涵保	0	2	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
63	国有林	2042く	植栽型複層林	人工林	49	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	3.64	0.20	408	1.22	59	8	否	否	否	否	要	0.36	水涵保	0	4	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
64	国有林	2042こ	0	人工林	107	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.38	0.05	50	0.39	60	2	否	否	否	否	要	0.39	砂防指定地	浜畔林:0.16ha	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
65	国有林	2042こ1	0	人工林	107	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.23	0.05	48	0.14	60	2	否	否	否	否	要	0.14	砂防指定地	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
66	国有林	2042こ2	0	人工林	107	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.65	0.05	38	0.71	60	2	否	否	否	否	要	0.71	砂防指定地	浜畔林:0.12ha	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
67	国有林	2042そ	天然更新型複層林 疎道	人工林	51	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	1.71	0.00	205	0.75	59	10	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2042㉓装用	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
68	国有林	2042た	植栽型複層林	人工林	50	スギ	緩	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	4.47	0.00	398	0.86	59	16	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2042㉓装用	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
69	国有林	2042ち	植栽型複層林	人工林	52	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	0.75	0.05	173	1.39	59	9	否	否	否	否	要	1.11	水涵保	0	1	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
70	国有林	2042つ	植栽型複層林	人工林	52	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	0.93	0.00	116	0.52	59	7	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2042㉓装用	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
71	国有林	2042て1	植栽型複層林	人工林	31	スギ	急	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	4.24	0.10	182	1.24	60	12	否	否	否	否	要	0.18	水涵保	0	2	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
72	国有林	2042と	0	人工林	73	スギ	緩	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.37	0.05	49	0.44	59	11	否	否	否	否	要	0.44	砂防指定地	浜畔林:0.25ha	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
73	国有林	2042に	植栽型複層林	人工林	53	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	3.71	0.20	686	2.69	58	5	否	否	否	否	要	2.28	水涵保	0	4	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
74	国有林	2042ぬ	植栽型複層林	人工林	53	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	2.71	0.15	677	1.47	59	10	否	否	否	否	要	1.32	水涵保	0	3	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	
75	国有林	2042ね	植栽型複層林	人工林	52	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	1.35	0.00	166	0.54	59	2	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	2042㉓装用	0	県道15号線 (秋田八郎潟線)	製品資材	

※複層伐等で保残帯等を設ける場合は、保残帯等を除いた面積を記載
※簡素化標準地調査法の場合は標準地の最低面積を記載

※簡素化標準地調査法の場合は標準地の最低面積を記載

番号	林名区分	林小施	班業群	人天別	林齢	代表樹種	林地傾斜	下層植生	伐採方法	伐率(%)	調方査法	予定調査区域面積(ha)	(※)うち予定立木調査面積	予定調査積材(m³)	区域表示距離(km)	通勤距離(km)	歩行時間(分)	押印の要否	搬出関係調査の要否	更新調査の要否	蓄積把握の要否	実測作業の要否	実測距離(km)	法令関係	その他	標準地設定箇所数	林通	林行状	道立製別
76	国有林	2042の	植栽型複層林	人工林	50	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	2.86	0.15	324	1.06	59	9	否	否	否	否	要	0.27	水涵保	0	3		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
77	国有林	2042は	植栽型複層林	人工林	73	スギ	中	疎	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	0.92	0.05	233	1.23	58	9	否	否	否	否	要	0.87	水涵保	0	1		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
78	国有林	2042へ	0	人工林	121	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.77	0.05	34	0.83	59	8	否	否	否	否	要	0.83	砂防指定地	浜畔林:0.44ha	1		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
79	国有林	2042ほ	植栽型複層林	人工林	73	スギ	中	疎	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	0.39	0.05	104	0.53	59	5	否	否	否	否	要	0.38	水涵保	0	1		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
80	国有林	2042ほ1	天然更新型複層林(疎道)	人工林	73	スギ	中	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	1.54	0.10	266	0.75	59	8	否	否	否	否	要	0.75	水涵保	0	2		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
81	国有林	2042ま	0	人工林	114	スギ	緩	疎	複層伐(天)	50	標準地(簡標)	0.96	0.05	183	0.85	59	6	否	否	否	否	要	0.85	砂防指定地	0	1		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
82	国有林	2042む	植栽型複層林	人工林	52	スギ	緩	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	0.50	0.00	63	0.33	59	5	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	20423装用	0		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
83	国有林	2042ら	植栽型複層林	人工林	50	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	2.07	0.00	232	0.84	59	5	否	否	否	否	否	0.00	水涵保	20423装用	0		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
84	国有林	2042り	植栽型複層林	人工林	52	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	1.91	0.10	477	1.68	59	9	否	否	否	否	要	1.29	水涵保	0	2		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
85	国有林	2042る	植栽型複層林	人工林	51	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	5.54	0.30	582	1.92	58	15	否	否	否	否	要	0.54	水涵保	0	6		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
86	国有林	2042ろ	植栽型複層林	人工林	54	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	0.36	0.05	64	0.73	58	5	否	否	否	否	要	0.58	水涵保	0	1		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
87	国有林	2042よ	植栽型複層林	人工林	49	スギ	緩	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	5.33	0.30	595	1.60	59	16	否	否	否	否	要	0.54	水涵保	0	6		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
88	国有林	2042わ	植栽型複層林	人工林	54	スギ	中	中	複層伐(帯・群)	50	標準地(簡標)	5.59	0.30	1,403	3.88	58	22	否	否	否	否	要	3.49	水涵保	0	6		県道15号線(秋田八郎潟線)	製品資材
89	国有林	2084に	スキ・カラマツ等	人工林	34	スギ	緩	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	2.89	0.15	208	1.64	48	14	否	否	否	否	要	0.27	0	男鹿固定公園(第3種)	3		真山林道	製品資材
90	国有林	2084へ	スキ・カラマツ等	人工林	48	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	4.59	0.00	693	0.92	48	16	否	否	否	否	否	0.00	0	2084へ2装用男鹿固定公園(第3種)	0		真山林道	製品資材
91	国有林	2084へ2	スキ・カラマツ等	人工林	46	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	5.52	0.30	731	1.53	48	20	否	否	否	否	要	0.54	0	男鹿固定公園(第3種)	6		真山林道	製品資材
92	国有林	2084へ3	スキ・カラマツ等	人工林	40	スギ	中	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	3.23	0.20	124	1.61	48	30	否	否	否	否	要	0.36	0	男鹿固定公園(第3種)	4		真山林道	製品資材
93	国有林	2084ろ	植栽型複層林	人工林	40	スギ	緩	密	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	7.13	0.40	207	3.26	48	25	否	否	否	否	要	0.72	0	男鹿固定公園(第3種)	8		真山林道	製品資材
94	国有林	2084ろ2	植栽型複層林	人工林	45	スギ	緩	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	6.23	0.35	504	1.87	48	20	否	否	否	否	要	0.63	0	男鹿固定公園(第3種)	7		真山林道	製品資材
95	国有林	2086ろ1	植栽型複層林	人工林	45	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	1.03	0.10	86	0.70	48	11	否	否	否	否	要	0.18	0	男鹿固定公園(第3種)	2		真山林道	製品資材
96	国有林	2098ち	スキ超長伐期	人工林	60	スギ	中	中	列間(簡標)	25	標準地(装用)	14.51	0.00	1,216	1.89	52	15	否	否	否	否	否	0.00	0	2098ち装用男鹿固定公園(第3種)	0		双六林道	製品資材
97	国有林	2098と	スキ超長伐期	人工林	65	スギ	中	疎	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	10.10	0.55	702	2.63	53	23	否	否	否	否	要	0.99	0	男鹿固定公園(第3種)	11		双六林道	製品資材
98	国有林	2098へ	スキ超長伐期	人工林	70	スギ	中	疎	列間(簡標)	25	標準地(装用)	5.41	0.00	708	1.38	53	26	否	否	否	否	否	0.00	0	2098と装用男鹿固定公園(第3種)	0		双六林道	製品資材
99	国有林	2098り	スキ超長伐期	人工林	67	スギ	中	疎	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	22.73	1.20	3,625	3.71	52	30	否	否	否	否	要	1.68	0	男鹿固定公園(第3種)標準地面積0.10ha(場所別面積を参照)	12		双六林道	製品資材
100	国有林	2098わ	スキ超長伐期	人工林	65	スギ	中	疎	列間(簡標)	25	標準地(簡標)	15.65	0.80	1,092	3.17	53	40	否	否	否	否	要	1.12	0	男鹿固定公園(第3種)標準地面積0.10ha(場所別面積を参照)	8		双六林道	製品資材
		合計										304.55	41.25	51,222															

別紙

事業実行における説明事項

2. 支給材料及び貸与品について

支給する材料

項目	材料	数量	備考
区域標示	スプレー	本	300cc
	ガンタッカー針	箱	1箱1000本入
	ペイントマーカー	本	—
	赤テープ	3 巻	
	青テープ	2 巻	
	収測番号札（黄）	4,100 枚	
	収測番号札（白）	980 枚	
立木調査	標示テープ	巻	500m巻
	木材チョーク	本	—
	ナンバーテープ（皆伐等）	巻	1巻1000番
	ナンバーテープ（間伐等）	巻	1巻1000番
	ガンタッカー針（皆伐等）	箱	1箱1000本入
	ガンタッカー針（間伐等）	箱	1箱1000本入
その他	各種野帳	3 冊	
	復命書整理袋	200 枚	

作業名 令和5年度 第1回収穫調査委託(入札番号3号 杉沢・男鹿地区)

現場説明に対する質問回答書

現場説明に対する質問事項	質問事項に対する回答